

OCFC NEWS

2003年 10月1日号

Vol. 16

大川こども & 内科クリニック

インフルエンザワクチン10月15日開始

【予約受付中】 — OCFC のワクチンは水銀ゼロ —

インフルエンザは昨シーズン大流行しました。OCFC で診断され、治療を受けられた方は553名 でした。予防接種を受けられた方は2893名 でした。大流行した割には予防接種の普及のおかげで、亡くなった方や脳炎・脳症などに進行した方は少なかったようです。今年の問題点はやはりSARS（重症急性呼吸器症候群）です。SARS もインフルエンザ同様12月 頃から流行が始まる危険性があります。初期症状はまったく同じで区別が付きません。混乱や心配を避ける意味でも予防接種は是非受けましょう。OCFC で使用するワクチンは保存剤の水銀を含まない新しいタイプを用いる予定です。恐らく大田区では水銀（チメロサル）を含まないワクチンが受けられる数少ない施設のひとつだと思います。水銀の体内蓄積を考えると、小児や妊娠可能な女性には是非用いたいと思います。

今まで同様乳幼児、65歳以上 の高齢者は是非接種しましょう。予防接種を受けられて

も家族に発症すると感染する危険があります。そのような方がいらっしゃるご家庭では全員が受ける必要となります。高齢者のケアをされている方、幼稚園・保育園に通われている方、勤務されている方にも必要です。妊娠14週以降 の妊婦さんも接種可能です。出産予定日が12月 から来年3月 までの妊婦さんには必須の予防接種です。今年も65歳以上 の高齢者の方には接種費用の一部の公費負担があります。

接種回数は13歳未満 で1-4週間隔 で2回、13歳以上 で1回です。予防接種料金は3,000円、13歳未満 での2回 目の接種料金は2,000円 です。OCFC では月曜の午前を除く毎日予防接種を行います。11月・12月 は日曜日午前中も接種いたします。日曜日に接種希望の方は直接受け付けにお申し込みください。昨年は土曜日の接種が混乱しましたが、今年はクリニック2階 に予防接種会場を設ける予定です。昨年よりはだいぶゆとりがあるでしょう。

秋の休日診療

月	休日診療日	インフルエンザ接種日
9月	14日、28日	
10月	12日、26日	26日
11月	2日、9日、23日	2日、3日、9日、16日、23日、24日、30日
12月	14日、23日	7日、14日、21日、23日

※9月27日、10月16日午後、17日、18日、11月26日午後、29日は院長は学会出張のため代診医師（小児科のみ）と変わります。

OCFC INFORMATION

OCFC病児保育室 — うさぎのママ — 11月1日オープン

Day Care Room for Sick Children (DCRSC)

OCFC病児保育室—うさぎのママ—が11月1日オープンいたします。保育室は保育室・隔離室・安静室に分かれ、それぞれの部屋は透明のパネルで仕切り見通しを確保し死角をなくしました。広さは88平米とゆったりしており、空気清浄装置・消毒滅菌等最新鋭の設備、クリニックと同じように親しみやすいおもちゃ類を用意します。10月下旬の公開を楽しみにしてください。利用は月曜から金曜まで朝9時より夕方5時までです。定員は4名です。対象は病気がほぼ治癒したあとと集団保育が可能となるまでの期間の病後児が中心です。もちろん他の医療機関を利用されている方もご利用可能です。OCFC受診中のお子さんでは入院は必要ないが医学的観察が必要なお子さんのデイケア (Day Care Room for Sick Children) としてもご利用も可能です。大田区の保育園・託児所に通園されている方は1日3000円でご利用できます。それ以外の方は時間1,000円の利用料がかかります。対象年齢は0歳児 (1ヶ月以降) から8歳までのお子さんです。ご利用には事前登録が必要となりますのでOCFC病児保育室にお申し込み下さい。登録時には年齢・月齢相当の予防接種がすでにいること、インフルエンザ流行期にはインフルエンザの予防接種が接種されていることが必要です。まだお済みでない方は登録前に予防接種の予定表を受付で作成しましょう。利用に当たっては利用日前日午後2時以降の予約と当日医師連絡表の提示と保護者からの連絡帳および入室前の医師の診察が必要です。食事・おやつ、お気に入りのおもちゃ類はご持参していただく予定です。また保育室でお出される場合は実費を頂きます。詳しい御利用案内書の配布・事前登録については10月より開始いたします。看護婦・保育士さんの適正配置が大変難しそうです。どなたかパートでご協力いただける方いらっしゃらな

感染症 だより

ヘルパンギーナ大流行 — 今年も2種類流行しました —

6月からヘルパンギーナ、手足口病が大流行しました。6月・7月に流行したヘルパンギーナは39-40度の発熱が1-2日つづき、短期間で治るものでした。発熱がおさまってからのほうが咽頭痛は強かったようです。7月末から8月には別のヘルパンギーナが流行しました。2度目の流行では発熱は高くなく(38度台)軽いタイプでした。今年の手足口病はお尻にも発疹ができて手足口尻病と呼んだほうが多い患者さんが多いようでした。ヘルパンギーナ、手足口病はそれぞれ6月81名、13名、7月152名、54名、8月20名、26名でした。アデノウイルス感染症による流行性角結膜炎、咽頭結膜炎は6月2名、7月25名、8月11名で5日間続く発熱の方はむしろ少数でした。

その他の感染症

7・8月の下痢を主訴とする患者さんは、恐らく夏風邪の腸管ウイルスによるものらしく、便の細菌を調べても10人中1名に大腸菌が検出されただけでした。6月60名、7月28名、8月20名です。麻疹は6月に一人と流行はひとまず止まりました。流行性耳下腺炎は3ヶ月間で4名、水痘は28名、溶連菌は24名で次第に下火となってきています。マイコプラズマ肺炎は8名でした。いずれも8月になって急速に患者数は低下し、学校・幼稚園での集団生活で感染が流行することを思わせました。

処置室 コーナー

点滴は6月22名、7月38名、8月28名の88名の方に行いました。成人の方で咽頭・扁桃炎で膿がたまっているかたは抗生剤の点滴が有効でした。急性胃腸炎で点滴された方が半数にみられました。その他喘息重積、尿路感染症の方に行っております。鼻吸引も好評で毎月100名を超える方が利用なさっています。そのほか呼吸困難時の吸入、2度以下の火傷、怪我、水いぼ除去、とびひの処置も今回は増加しております。

一口メモ

病児保育室

病児保育室は乳幼児健康支援一時預かり事業として国・県・区の支援事業です。設立はOCFCのように医療機関付属型が一番多いのですが、そのほかに単独型、保育所付設型、乳児院付設型があります。病児からみれるのが医療機関付属型の強みです。

病診連携

関連病院施設にお願いした患者さんは6月26名、7月22名、8月8名の合計56名でした。そのうち検査6名、外来32名、入院18名でした。検査紹介では頭痛・めまいの精査のため頭部CTあるいはMRIの検査を東邦大学や大森日赤に依頼しました。小児の脳波検査を東邦大学小児科および太田総合病院に依頼しました。外来はシンガポールに帰国する前日に熱発した幼児をシンガポールグリーンホスピタルに紹介しました。川崎病の心合併症のフォローは日赤医療センターの園部先生に、成人の心筋梗塞の疑いの方は広尾病院の桜田先生にお願いしました。乳児のアザのレーザー治療に関しては東京医科歯科大学形成外科、虎ノ門病院皮膚科に依頼しています。甲状腺機能低下症のかたは東邦大学の内分泌外来に依頼しております。そのほか診診連携として近医の耳鼻科・眼科・皮膚科に紹介しております。入院依頼では東邦大学小児科に川崎病、尿路感染症、腸重積、髄膜炎、外科に虫垂炎、日赤医療センター小児科に不明熱、肺炎、昭和大学小児科、蒲田総合病院小児科、大森日赤小児科、荏原病院小児科、東京港湾病院内科にそれぞれ肺炎で紹介入院となっております。また東邦大学小児科から喘息の管理依頼が1名いらしています。

院長のサイエンティフィックアクティビティ (Scientific activities)

今年の小児科認定医試験は8月31日に行なわれました。院長は面接委員として21人の小児科専門医志願者の面接を担当しました。今年も優秀な小児科専門医が増えそうです。院長の書いた論文別冊が受付にあります。希望者はお持ち帰りください。SARSなど新しい疾患に医師としてどのように対応すべきかを考えをまとめました。7月・8月には東京医科歯科大学・東邦大学の医学部の学生実習がありました。当日来院された方々のご協力感謝いたします。10月16, 17, 18日、11月26日、29日院長は学会出張のため代診となります。

診療時間

栄養相談の予約・代表電話で直接予約下さい。
 大田区の各種健康診査は火・木・金の午後2:00～4:00にお越し下さい。検査希望の方は代表電話にて直接予約して下さい。

曜日	8:30～12:00	14:00～16:00	16:00～18:00
月	一般(小・内)	一般(小・内)	一般(小・内)
火	一般(小・内)	乳健・予接・ア・慢	一般(小・内)
水	代診(2・4) 院長(1・3・5)*	一般(小・内)	一般(小・内)
木	一般(小・内)	乳健・予接・ア・慢	一般(小・内)
金	一般(小・内)	乳健・予接・ア・慢	一般(小・内)
土	院長・大柴**	13:00～14:00 乳健・予接、14:00～15:00 一般(小・内) 栄養相談 13:00～15:00 30分ずつ(乳幼児、生活習慣病)	

乳健：乳児健診、予接：予防接種、ア：アレルギー疾患 慢：慢性疾患
 *：第1・3・5水曜日院長(小・内) 第2・4水曜日午前 宮田先生(小児神経)
 **：第2・4土曜日午前 大柴先生(アレルギー外来) 院長と併診

電話予約について

当クリニック(OCFC)では患者さんの待ち時間短縮のため予約制を採用しています。できるだけ電話にて予約を取られるようお願いいたします。空き状況をお聞きの際は、かけなおして予約をお取り下さい。予約希望時間が詰まっている時は希望時間に近い時間帯をご案内いたします。

■ サービスコード

項目	サービスコード	項目	サービスコード	項目	サービスコード	項目	サービスコード
小児科一般	11#	乳幼児健診	16#	3種混合	21#	水痘	26#
内科一般	12#	健康診断	17#	2種混合	22#	おたふくかぜ	27#
アレルギー/慢性疾患	13#	インフルエンザ	19#	麻疹	23#	日本脳炎	28#
隔離感染症	14#	確認	20#	風疹	24#	その他	29#
予防接種	15#	取消	30#	インフルエンザ	25#		

予約の空き情報は40#でご案内いたします。予防接種(15#)を押した方はさらにサービスコードで希望される項目を指定して下さい。サービスコードの確認を、よろしければ0# 誤ってれば1#で行って下さい。

院内設備・機器

院内設備：隔離感染症室、電話自動予約機(24時間対応)、空気清浄装置(臓器移植にも対応できる)、オゾン空気清浄・防臭装置(2台)
 検査機器：レントゲン装置、自動解析装置付心電計、自動血球分析器、CRP/ASO測定機、自動検尿器、電子スパイロメーター、血糖測定器、経皮酸素分圧モニター、24時間酸素分圧モニター、聴力検査機器、心電図モニター(点滴施行患者さんモニター用)、チンパノメトリー

患者さん 質問箱



Q

私の子供は今月で10ヶ月となります。初めての冬のインフルエンザ対策として予防接種を受けたいのですが大丈夫でしょうか。ワクチンには水銀が含まれているようでその副作用も心配です。
(30歳 やっていいのか悪いのか、いつも迷っている気弱な母)

A

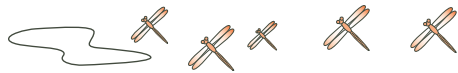
予防接種に含まれる水銀の副作用が誇大に言われているのかもしれない。含まれている水銀はエチル水銀(チメロサール)で半減期は7日といわれています。体に蓄積するわけではないので比較的安全です。最近問題になった魚に含まれている水銀は、水俣病の原因となったメチル水銀でこれは半減期が1.5ヶ月であり、体に蓄積する傾向が強いわけです。

水銀を含むワクチン接種の結果自閉症児が増加した、または発達に遅れが出たという報告もありましたが、その関係は証明されませんでした。最近の水銀含量は少量ですので全身の副反応はないようですが、注射部位での腫れや、一部組織のDNAの傷みが報告されており今後の課題として残っています。また排泄は便中ですので環境汚染の原因ともなります。

以上の理由よりはっきりした因果関係がある強い副反応がなくても、含まれていないほうがよいわけで、実際アメリカCDCでは水銀を含まない予防接種に切り替えるよう勧告しています。

水銀は不活化ワクチンに含まれており、DPT、日本脳炎、インフルエンザ、B型肝炎ワクチンに含まれています。しかし日本でも水銀は添加されない傾向となり、OCFCでは日本脳炎ワクチンは水銀が含まれないものを現在採用しております。DPT・B型肝炎ワクチンでは依然として含まれていますがその中でも含量の一番少ないものを採用しています。今年の10月から開始されるインフルエンザワクチンでは水銀が全く含まれないものを採用する予定です。水銀が無添加となると注射時の痛みや局所の腫れも少なくなります。

水銀が含まれなくなって問題になるのは品質管理ですが、OCFCでは温度モニター付の医療用専用冷蔵庫にて保管しています。このワクチンは乳幼児・学童および妊娠されている方(将来可能性のある方)には是非採用したいワクチンです。



(OCFC院長)

お礼

某社の病院ランキングでOCFCが高い評価を受けました。(総合順位5位、小児科部門2位:1都3県)皆様の御支持のおかげとスタッフ一同深く感謝いたします。OCFCではこれからも今まで同様高品質な医療水準の維持と皆様へのサービスに努めるつもりです。何かお気づきの点があればお申し出ください。

医療法人社団 オー・シー・エフ・シー(OCFC)会

OCFC

Okawa Children & Family Clinic

大川こども&内科クリニック

小児科・内科・アレルギー科

東京都大田区多摩川1-6-16

院長 大川 洋二

診療時間月～金 午前 8:30～12:00 午後 2:00～6:00

土 午前8:30～12:00 午後 1:00～3:00

(日曜・祝日休診) 駐車場五台あり

予約
専用

03-3758-0099

代表
番号

03-3758-0920

E-mail:ocfc@jeans.ocn.ne.jp

案内図



東急多摩川線矢口渡駅前